

2018年2月20日

報道関係各位

東京建物株式会社

2年連続で健康経営優良法人(ホワイト500)に認定 ～大規模法人部門～

東京建物株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:野村 均)は、2年連続で「健康経営優良法人(ホワイト500)」に認定されましたのでお知らせします。

「健康経営優良法人(ホワイト500)」とは、上場企業に限らず、大規模法人のうち保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、2020年までに500社を認定するもので、2017年度より、経済産業省が日本健康会議と共同でスタートさせた制度です。



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

当社では、従来より健全なサービスは健全な従業員に宿ると考え、従業員の心身への健康に配慮した様々な取り組みを実施してまいりました。

具体的には、

- ・健康診断受診率100%(2011年から7年連続)、再検査受診率90%超(2016年度)
- ・労使一丸となった取り組みによる時間外労働時間の削減(長時間労働者の経営層把握、PC強制ログオフシステムの導入等)
- ・法定ストレスチェック以外に各種メンタルヘルスクア研修を実施(新任ライン管理職受講率100%)
- ・従業員のみならず、その家族も含む健康管理に対する会社負担のカフェテリアプラン設置
- ・社内における集団歯科検診、インフルエンザ予防接種会の実施などがあります。



集団歯科検診

なお、2017年には、「健康保険連合会東京連合会の健康優良企業認定制度」においても当社を含めたグループ8社が健康優良企業として認定されています。

今後も東京建物は、当社のみならず、下記の宣言のもと、グループを挙げて健康経営を推進してまいります。

【東京建物グループ健康経営宣言】

東京建物の企業理念は「信頼を未来へ」であり、“世紀を超えた信頼を誇りとし、企業の発展と豊かな社会づくりに挑戦する”という意味が込められています。

この企業理念を体現するためには、役職員ならびにその家族が健康であることが大切と考えております。私たち東京建物グループは、役職員の心身の健康を「企業の持続的な発展の源泉」と捉え、一人ひとりの健康の維持・増進活動を積極的に推進してまいります。

私は「最高健康経営責任者」として、そのための環境整備を強化し、グループ一丸となって「健康経営」に取り組むことを宣言いたします。

東京建物株式会社

代表取締役 社長執行役員 野村 均

<参考>

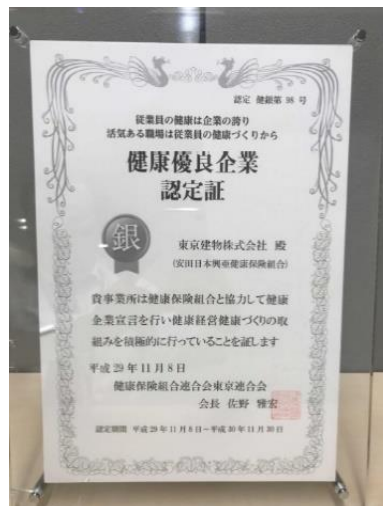
健保連東京連合会の健康優良企業認定制度においても東京建物グループ8社が「健康優良企業」として認定

東京建物およびグループ7社は、2017年に健康保険組合連合会東京連合会の健康優良企業認定制度で「健康優良企業」として認定され、「健康優良企業 銀の認定証」の発行を受けています。

この制度は、企業全体で健康づくりに取り組むことを宣言（健康企業宣言）し、その後、一定の成果を上げた企業が認定されます。銀の認定を受けられるのは、審査で80点以上をとった企業のみです。取り組み中の企業約900社のうち、銀の認定を取得しているのは237社（2018年2月現在）です（金の認定を取得した企業はまだゼロ）。

「健康優良企業 銀の認定証」取得グループ会社

- ・ 東京建物株式会社
- ・ 東京建物不動産販売株式会社
- ・ 東京不動産管理株式会社
- ・ 東京建物不動産投資顧問株式会社
- ・ 株式会社イー・ステート・オンライン
- ・ 株式会社プライムプレイス
- ・ 日本パーキング株式会社
- ・ 株式会社パーキングサポートセンター



「健康優良企業 銀の認定証(東京建物株式会社分)」

以上